

## 2022年11月度 例会 山行報告書

報告者

金盛

報告日

12月集会

山域 中央アルプス 赤穂

山行日 2022/11/12

山名 傘山

登山方法 日帰りピストン

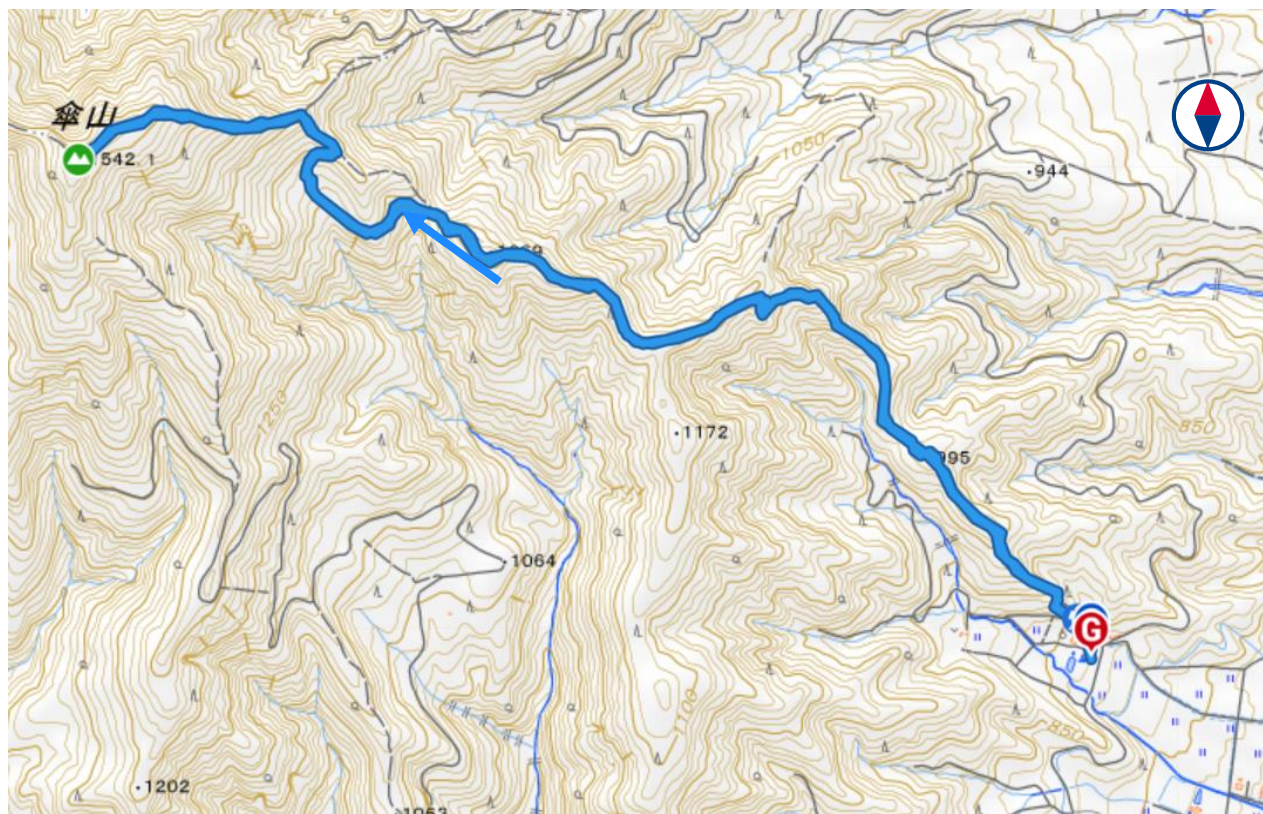
山行目的 紅葉山行

参加者

CL石川 SL 館谷

鈴木、北浦  
金盛、牧、間嶋

## 【ルート図】



## 【山行報告】

■2022/11/12 (土) 快晴

【行動記録】 行動時間: 4時間16分

刈谷 (5:30) → 登山口 (9:03) → 傘山山頂 (11:12—12:00) → 登山口 (13:20) → 刈谷 (17:00)

本社組は5:30に集合し、道の駅で8:30に金盛さんを、8:40に飯島駅で間嶋さんをピックアップし登山口へ向かう計画。

ナビアプリで調べ出発時間を決定したが、早く到着しそうだったので高速道路は利用せず下道利用で丁度よい時間だった。無事に2人と合流し登山口へ。天気は快晴。

登山口の駐車場は広々で駐車場から塩見岳がよく見える。すでに展望がよい。9:00近かったが一番乗りだった。(石川記)



登山口駐車場

案内板も男女別の簡易トイレも整備されている



駐車場付近では5匹の猿が走り去っていく姿が見れた。登山準備をした後は全員で輪になって集まり、館谷さんと石川さんの司会進行の元、自己紹介をした。

いざ、駐車場を出発し、あぜ道を通って防獣フェンス内へ、登山道登り口に向かって歩いた。御嶽山遊歩道の登り口には大きな看板が立っていたが、既に和気あいあい話が盛り上がっていた為、一度通り過ぎてしまった。

登山道を歩き出すと、尾根沿いは御嶽山の天然記念物である松並木が続いており、一の松から九の松の看板が立っていた。更にその先には御嶽神社と休憩所があったが、手を合わせることなく、スルーして登り続けた。傘山登山道に入ると、はじめは傾斜が緩やかな道のりだった。上を見上げれば緑や黄の葉が顔を出していたが、少しずつ木々の景色が一変し、落ち葉が多くなった。踏みしめる度に落ち葉のガシャガシャという音が鳴り、足でかき分けながら進むのが楽しかった。その後、傾斜が少しずつ急になり、落ち葉で滑りやすくなった為、ロープを握りながら登った。1時間半程登り続けたところで全体に少し疲れが見えてきた為、景色が開けたところで一度休憩をした。この時点で既に南アルプスが木々の間から顔を出していた。その後は、ブナやカラマツなどの木々が生える森を歩いた。

11時半前に頂上に到着。雲一つない青空の下に南アルプスの山の絶景が広がっていた。頂上に到着してすぐ、急な傾斜に靴擦れしてしまった牧さんに館谷さんがすかさずテーピングの貼り方を伝授していた。リュックを下ろし、景色を眺めながら各自昼ごはんを食べながら休憩した。頂上周辺を見渡すと、傘山Tシャツの宣伝ポスター（道の駅花の里いいじまで購入可能）と登山計画届け箱が設置されていた。最後に、カメラ好きな間嶋さんの一眼レフで集合写真を撮って頂いた。

12時をお知らせするキンコンカーンコンという音が響く中、下山を開始した。急斜面は落ち葉が滑り易く、少し危なかった。しばらく下山を続けると、木漏れ日が差す中、黄色い葉っぱゆらゆら降ってきてとても綺麗だった。帰りは行きと異なる登山道入口に降りてしまったが、今日一番の赤色に紅葉したもみじの木を見ることができた。

道の駅にて解散後、本社組は刈谷方面へ、間嶋さん・金盛ペアは諏訪方面に無事向かい、帰宅した。（金盛記）



御嶽山付近を登山中



頂上からの景色



頂上で撮影した集合写真

